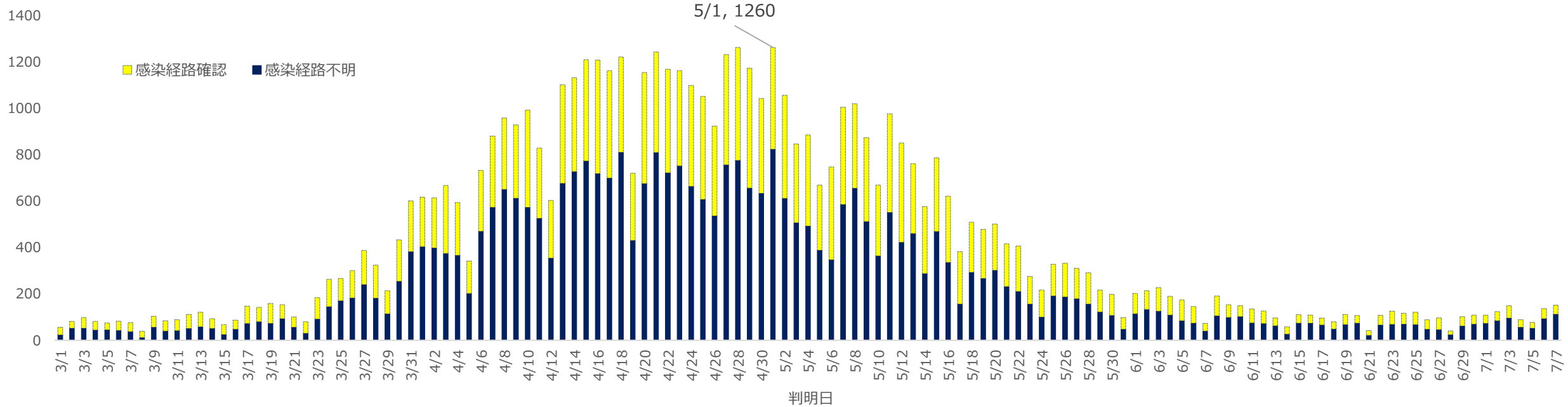


- 1 陽性者数等の推移 P2~15
- 2 入院療養状況 P16~20

# 1 陽性者数等の推移

# 陽性者数の推移



3月1日〜緊急事態宣言解除  
 黄信号点灯  
 4人以下でのマスク会食の徹底  
 歓送迎会・謝恩会・宴会に伴う花見の自粛要請  
 大阪市全域の飲食店及び遊興施設の時短要請  
 府民への不要不急の外出自粛要請等

3月26日 本部会議において、府全域時短要請  
 (21時まで)を決定(4月1日から)

3月31日 まん延防止等重点措置要請  
 (21時まで)

4月1日  
 大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請  
 (21時まで)  
 4月7日 赤信号点灯(医療非常事態宣言)  
 4月5日〜まん延防止等重点措置適用  
 重点措置を講じるべき区域(大阪市)  
 時短要請(20時まで)

4月8日 府域における不要不急の外出移動  
 自粛要請

4月9日 週末の外出移動自粛要請

4月14日 大学等でのオンライン授業実施や  
 学校での部活動休止、テレワーク  
 徹底等を要請

4月20日 緊急事態宣言発出要請

4月23日 緊急事態宣言発出決定

4月25日 緊急事態措置適用(〜6月20日まで)  
 不要不急の外出自粛要請、飲食店・一部  
 施設への休業要請等

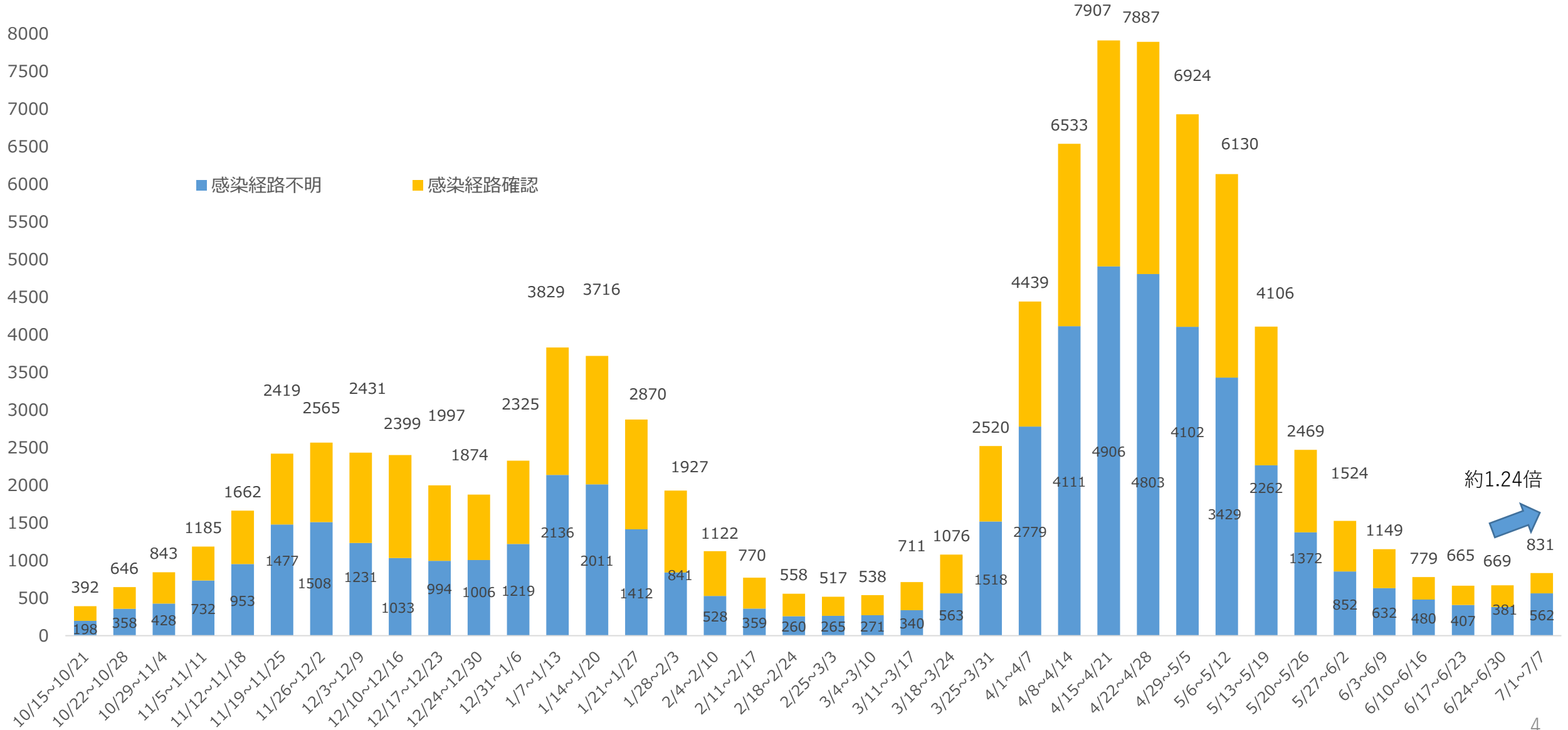
6月18日 緊急事態宣言解除決定  
 まん延防止等重点措置適用決定

6月21日〜緊急事態措置解除・まん延防止等重点措置適用  
 重点措置を講じるべき区域(33市)  
 重点措置対象区域外(10町村)時短要請  
 (21時まで)  
 ※酒類提供は原則自粛。  
 ただし、ゴールドステッカー認証店舗等で、同一グルー  
 プの入店を原則2人以内は提供可能(11時〜19時  
 ※区域外は20時)  
 カラオケ設備の利用自粛 等

7月7日 まん延防止等重点措置適用延長要請決定

# 7日間毎の新規陽性者数

7日間の新規陽性者数は、直近1週間で約1.24倍に増加。(直近1週間で一日平均約119名)

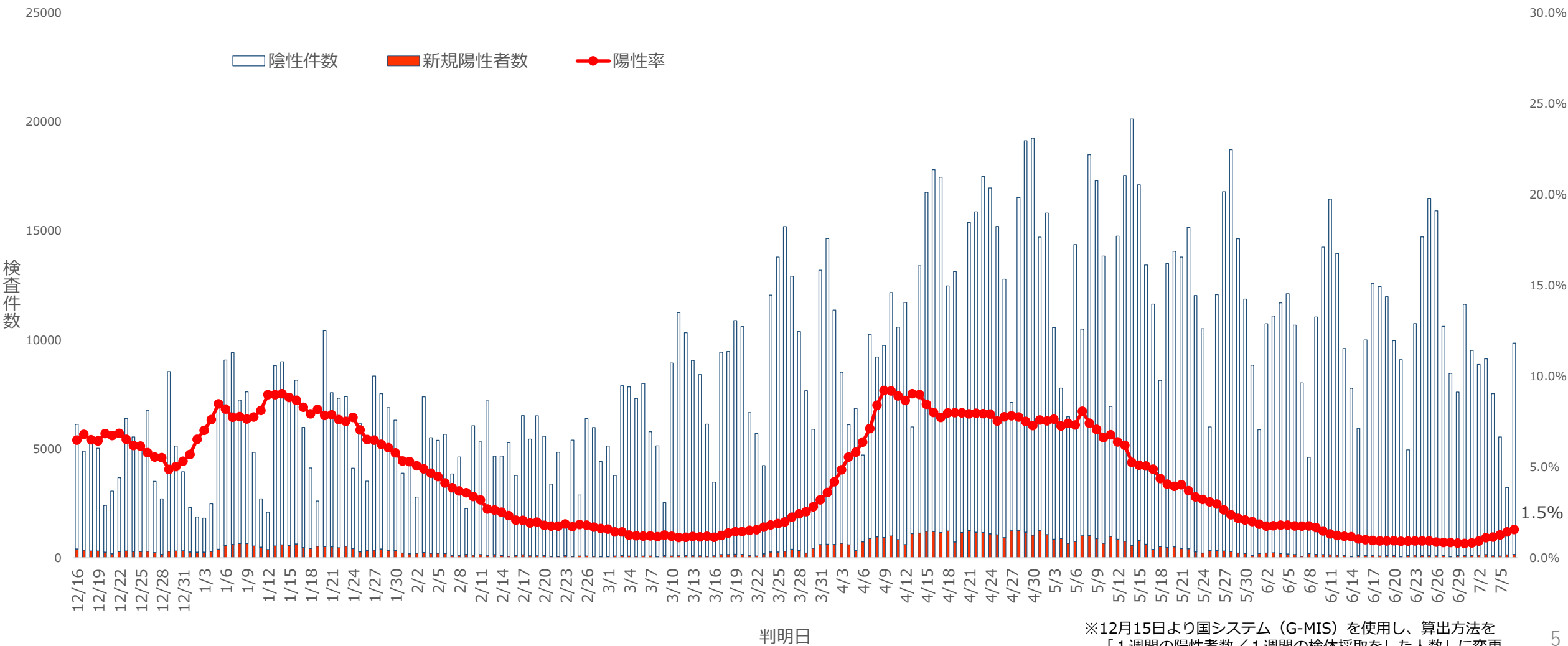


約1.24倍

# 検査件数と陽性率

7月3日から増加。

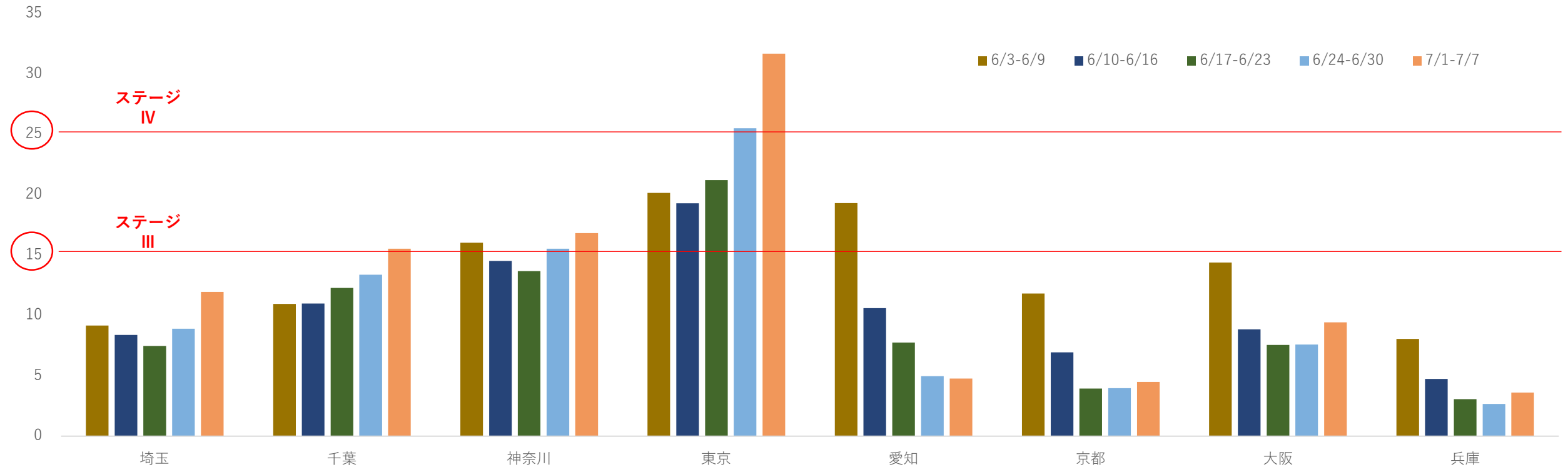
(人分)



※12月15日より国システム（G-MIS）を使用し、算出方法を「1週間の陽性者数 / 1週間の検体採取をした人数」に変更

# 各都道府県 週・人口10万人あたり新規陽性者数と変異株の置き変わりの状況

- ◆6月20日まで緊急事態措置が適用されていた区域のうち、愛知県を除き、各都府県で新規陽性者数が増加。
- ◆東京都における感染拡大は、デルタ株による影響の可能性があるため、早晩、大阪府もデルタ株への置き変わりが懸念。



	変異株置き換えの割合		感染状況 (直近1週間とその前1週間の比)		
	6月上旬	7月5日時点	直近6/17~23 前週6/10~16	直近6/24~30 前週6/17~23	直近7/1~7/7 前週6/24~30
東京都	—	約0.39	1.10倍	1.20倍	1.24倍
大阪府	—	約0.077	0.85倍	1.01倍	1.24倍

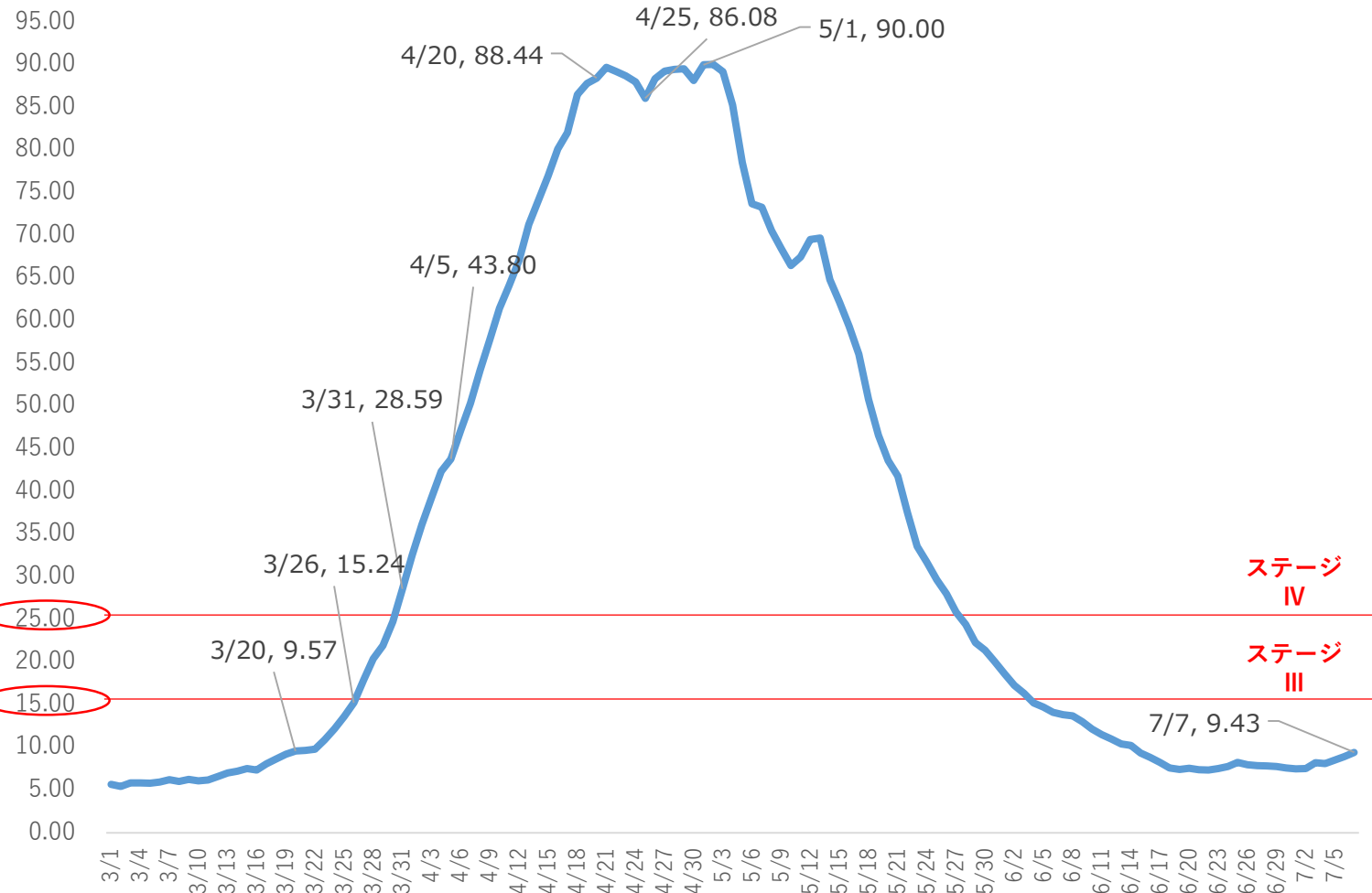
# 【参考】第四波 直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数の推移

◆3/20に見張り番指標が拡大兆候を探知。

1週間後の3/26に週・人口10万人あたり新規陽性者数がステージⅢ（15人）を超過し、その5日後の3/31にステージⅣ（25人）を超過。

見張り番が拡大兆候を探知してから3週間強で新規陽性者数は1000人を超過し、以後3週間、1000人超過が継続。

直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数



- 3/20 見張り番指標が感染拡大の兆候を探知  
(週・人口10万人あたり新規陽性者数9.57人(約121人))
- 3/26 週・人口10万人あたり新規陽性者数15人(約189人) 超過  
本部会議にて4/1~府全域で21時までの時短要請決定
- 3/31週・人口10万人あたり新規陽性者数25人(約315人) 超過  
本部会議にてまん延防止等重点措置適用を国に要請  
(4/1 まん延防止等重点措置適用決定)
- 4/5 まん延防止等重点措置適用(市内20時まで時短要請)
- 4/13 新規陽性者数1000人を超過(3/20から約3週間後)  
→1000人超過した状態が3週間継続
- 4/20 本部会議にて緊急事態措置適用を国に要請  
(4/23 緊急事態措置適用決定)
- 4/25 緊急事態措置適用
- 5/1 新規陽性者数が過去最多1260人を記録

# 第四波 新規陽性者数及び前週同曜日増加比の推移

上段：新規陽性者数  
下段：前週同曜日増加比

◆6月下旬より、前週同曜日増加比で1を超過する日が増え、週単位では、2週連続で前週増加比1を超過。

	日	月	火	水	木	金	土	
3月	28	3/1	2	3	4	5	6	週合計
	54	56	81	98	81	74	82	526
	(0.90)	(0.90)	(0.81)	(1.58)	(0.99)	(0.96)	(1.19)	(1.03)
	7	8	9	10	11	12	13	週合計
	76	38	103	84	88	111	120	620
	(1.41)	(0.68)	(1.27)	(0.86)	(1.09)	(1.50)	(1.46)	(1.18)
	14	15	16	17	18	19	20	週合計
	92	67	86	147	141	158	153	844
(1.21)	(1.76)	(0.83)	(1.75)	(1.60)	(1.42)	(1.28)	(1.36)	
21	22	23	24	25	26	27	週合計	
100	79	183	262	266	300	386	1576	
(1.09)	(1.18)	(2.13)	(1.78)	(1.89)	(1.90)	(2.52)	(1.87)	
4月	28	29	30	31	4/1	2	3	週合計
	323	213	432	600	616	613	666	3,463
	(3.23)	(2.70)	(2.36)	(2.29)	(2.32)	(2.04)	(1.73)	(2.20)
	4	5	6	7	8	9	10	週合計
	593	341	731	879	957	927	991	5419
	(1.84)	(1.60)	(1.69)	(1.47)	(1.55)	(1.51)	(1.49)	(1.56)
11	12	13	14	15	16	17	週合計	
827	602	1099	1130	1208	1206	1161	7233	
(1.39)	(1.77)	(1.50)	(1.29)	(1.26)	(1.30)	(1.17)	(1.33)	
18	19	20	21	22	23	24	週合計	
1219	719	1153	1241	1167	1161	1097	7757	
(1.47)	(1.19)	(1.05)	(1.10)	(0.97)	(0.96)	(0.94)	(1.07)	

	日	月	火	水	木	金	土	
5月	25	26	27	28	29	30	5/1	週合計
	1050	922	1230	1260	1171	1041	1260	7,934
	(0.86)	(1.28)	(1.07)	(1.02)	(1.00)	(0.90)	(1.15)	(1.02)
	2	3	4	5	6	7	8	週合計
	1055	845	884	668	746	1003	1018	6219
	(1.00)	(0.92)	(0.72)	(0.53)	(0.64)	(0.96)	(0.81)	(0.78)
	9	10	11	12	13	14	15	週合計
	872	668	974	849	760	575	785	5483
(0.83)	(0.79)	(1.10)	(1.27)	(1.02)	(0.57)	(0.77)	(0.88)	
16	17	18	19	20	21	22	週合計	
620	381	508	477	500	415	406	3307	
(0.71)	(0.57)	(0.52)	(0.56)	(0.66)	(0.72)	(0.52)	(0.60)	
23	24	25	26	27	28	29	週合計	
274	216	327	331	309	290	216	1963	
(0.44)	(0.57)	(0.64)	(0.69)	(0.62)	(0.70)	(0.53)	(0.59)	
30	31	6/1	2	3	4	5	週合計	
197	98	201	213	226	189	174	1,298	
(0.72)	(0.45)	(0.61)	(0.64)	(0.73)	(0.65)	(0.81)	(0.66)	
6	7	8	9	10	11	12	週合計	
145	72	190	153	148	134	126	968	
(0.74)	(0.73)	(0.95)	(0.72)	(0.65)	(0.71)	(0.72)	(0.75)	
13	14	15	16	17	18	19	週合計	
96	57	110	108	95	79	111	656	
(0.66)	(0.79)	(0.58)	(0.71)	(0.64)	(0.59)	(0.88)	(0.68)	
20	21	22	23	24	25	26	週合計	
106	42	107	125	116	120	88	704	
(1.1)	(0.74)	(0.97)	(1.16)	(1.22)	(1.52)	(0.79)	(1.07)	
27	28	29	30	1	2	3	週合計	
96	40	101	108	108	123	148	724	
(0.91)	(0.42)	(0.94)	(0.86)	(0.93)	(1.03)	(1.68)	(1.03)	
4	5	6	7	8	9	10	週合計	
88	78	136	151				453	
(0.92)	(1.95)	(1.35)	(1.40)					

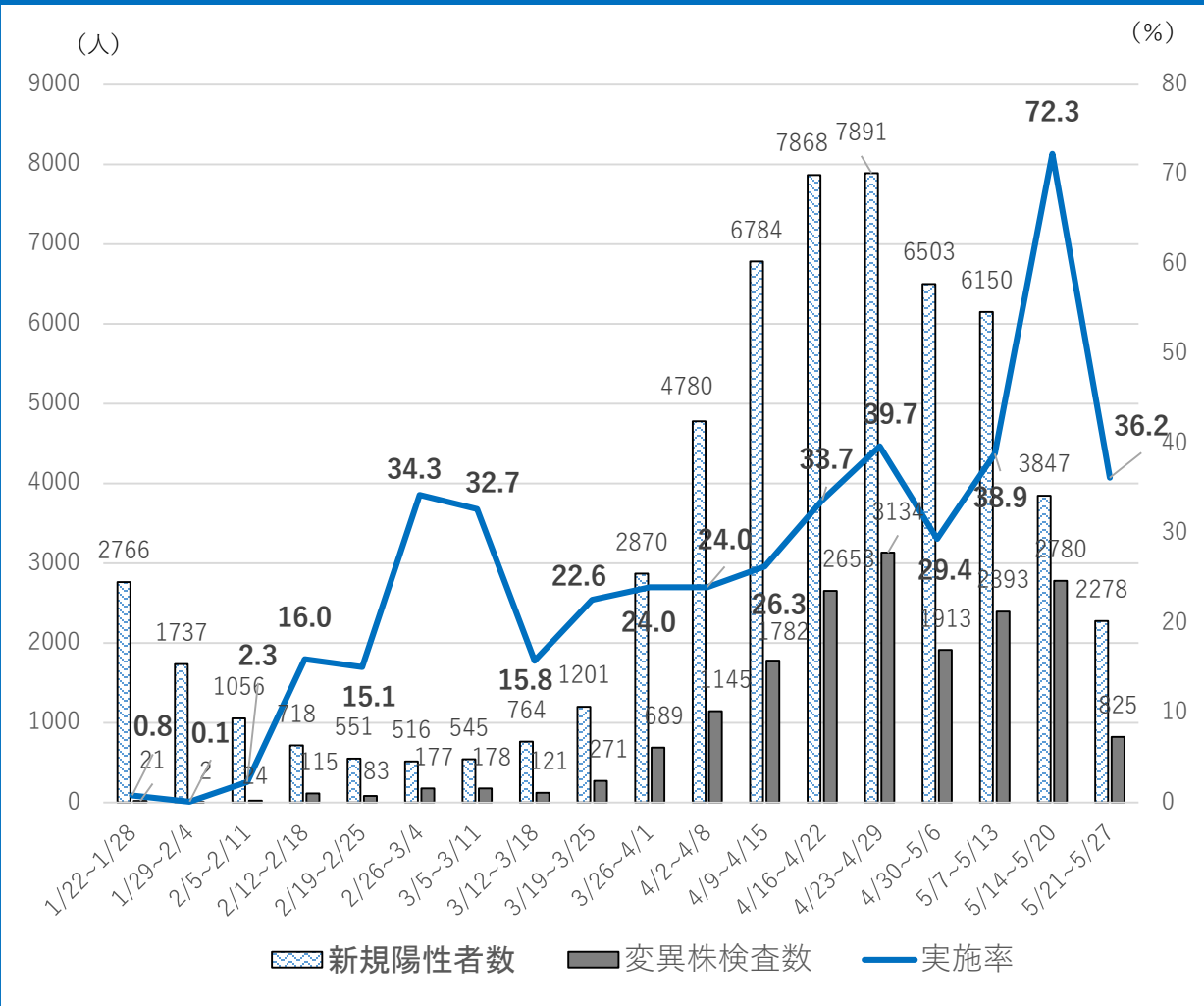


# 【参考】第四波 N501Y変異株スクリーニングの実施率及び陽性率

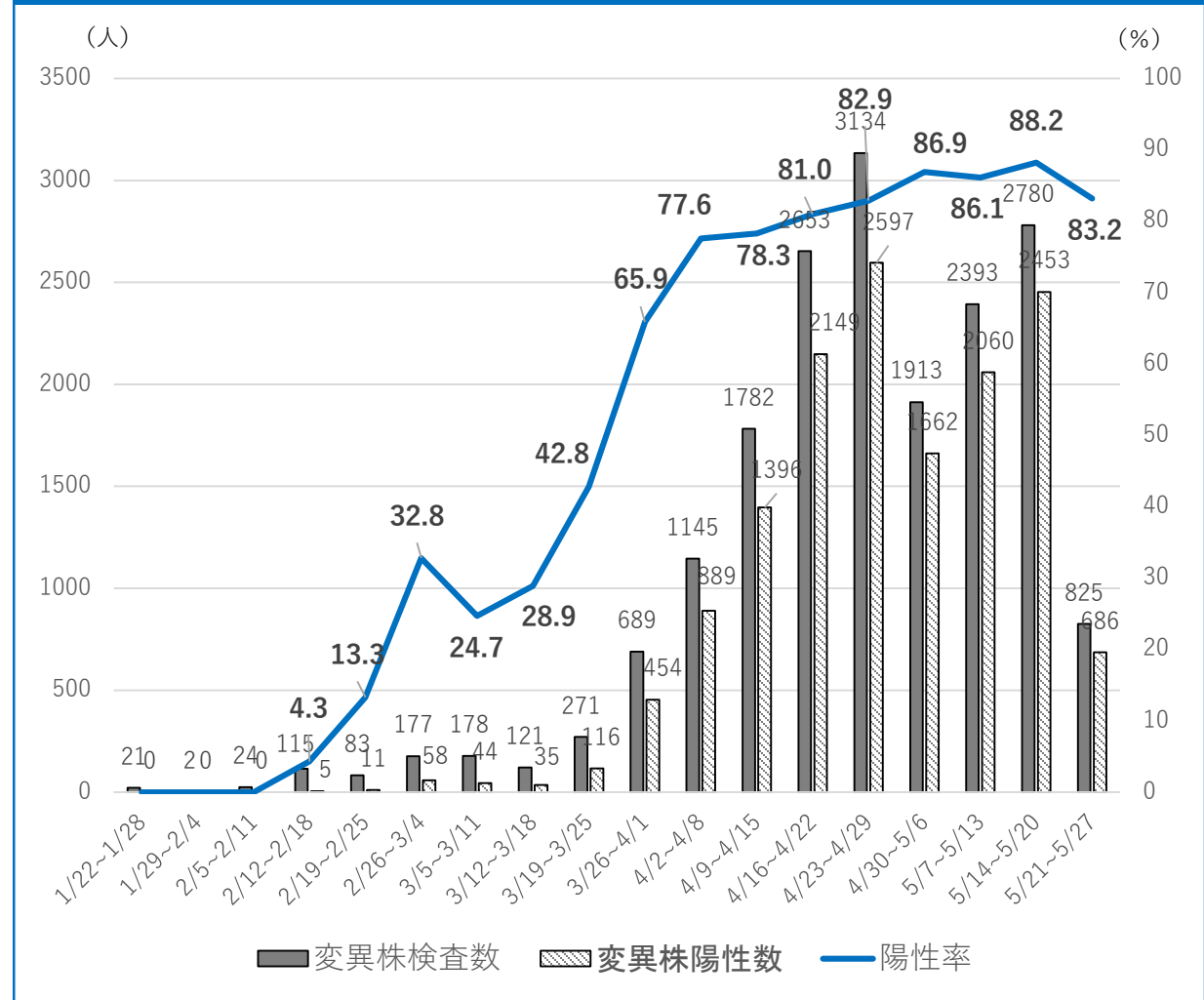
◆ 大阪府では、3月上旬よりN501Y変異株に本格的に置き変わり始め、その影響が第四波の感染急拡大及び重症者数の急増につながったものと考えられる。

なお、変異株のスクリーニング検査は、新規陽性者の発生後、把握までに1週間程度のタイムラグが生じる。

### 新規患者数及びスクリーニング検査数（実施率）



### スクリーニング検査数と陽性数（陽性率）



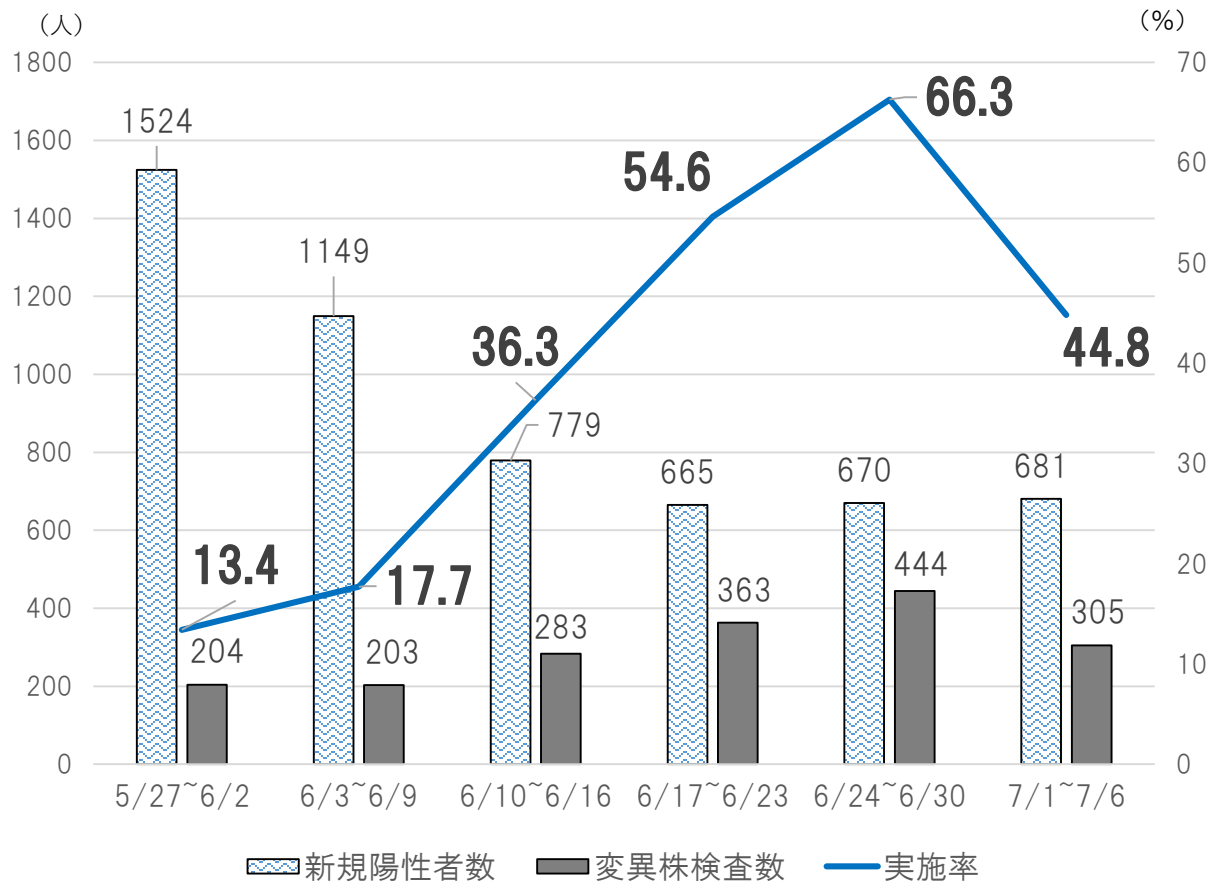
○新規陽性者数は当該週に公表された人数、スクリーニング検査数及び陽性数は当該週に結果判明した件数として、スクリーニング検査の実施率及び陽性率を算出。

○スクリーニング検査数は、府が医療機関や民間検査機関等に委託している検査の他、厚生労働省が民間検査機関と契約しスクリーニングを実施した件数も含む。

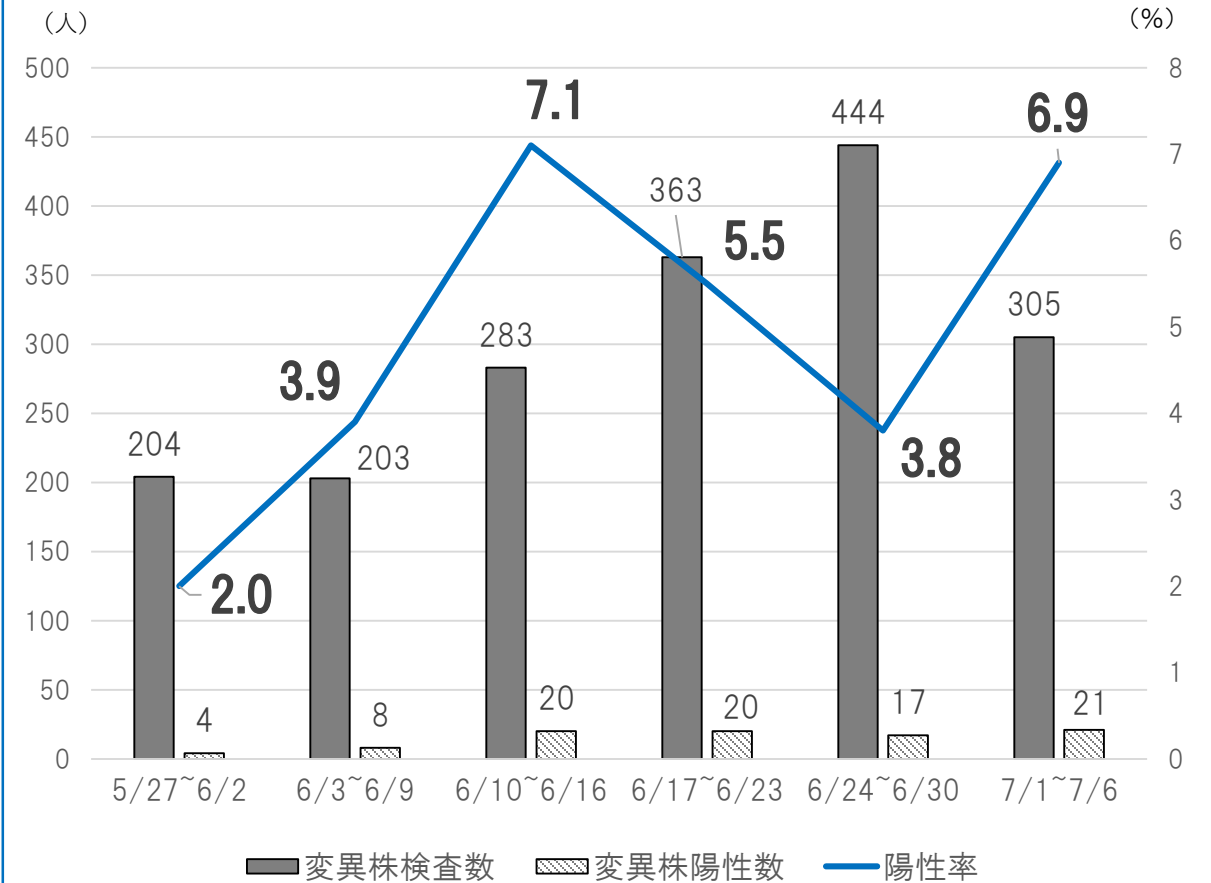
# L452R変異株スクリーニングの実施率及び陽性率

◆L452R変異株スクリーニング検査における直近6日間の陽性率は6.9%。

## 新規陽性者数及びスクリーニング検査数（実施率）



## スクリーニング検査数と陽性数（陽性率）



○一般財団法人阪大微生物病研究会でのスクリーニングが始まった5月下旬から1週間毎に集計。（国が委託する大手民間検査機関分も含む）

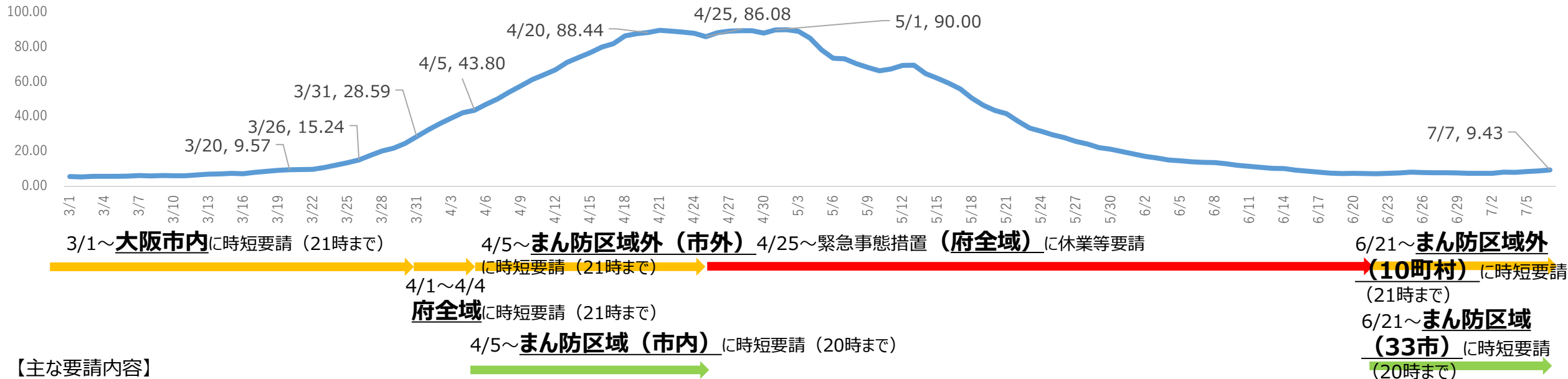
新規陽性者及びスクリーニング陽性数は当該週の公表数、スクリーニング検査数は当該週の結果判明数として、実施率及び陽性率を機械的に算出。

※7/1~7/6の週は、6日間の集計値

※スクリーニング検査数には、インド等への渡航歴がある者やデルタ株等陽性患者との接触歴がある者の検査数を含む。

# 大阪府 直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数の推移と措置

- ◆ 大阪府では、まん延防止等重点措置適用要請時点でステージⅣ（25人）を上回り、措置適用時は40人を超過。措置の効果が見られる2週間後に新規陽性者数が横ばいとなったことから、まん延防止等重点措置は増加を抑制する効果はあったものの、減少には至らず。
- ◆ 緊急事態措置適用後、新規陽性者数は急減。



【主な要請内容】

	まん延防止（4/5～） 【市内】※区域外は別途要請	緊急事態措置（4/25～5/31）【府域】	緊急事態措置（6/1～6/20）【府域】	まん延防止（6/21～）【33市】 ※区域外の10町村には別途要請
飲食店	○時短要請等（20時） ※区域外は21時まで	○酒類・カラオケ提供：休業要請 ○酒類・カラオケ提供無：時短要請等（20時）	○左記に同じ	○時短要請等（20時まで）※区域外21時まで ※酒類提供は原則自粛。ただし、ゴールドステッカー認証店舗等で、同一グループの入店を原則2人以内は提供可能（11時～19時）※区域外20時まで
上記以外施設	○時短協力依頼等（20時） ※区域外は21時まで	○1000㎡超：休業要請 ○1000㎡以下：時短協力依頼等（20時）	○1000㎡超：平日 時短要請等（20時） 土日 休業要請 ○1000㎡以下：時短協力依頼等（20時）	○1000㎡超：時短要請等（20時） ※措置区域のみ
イベント	○上限5000人かつ収容率50%（大声あり）等	○無観客開催要請	○平日 上限5000人かつ収容率50%、時短（21時） ○土日 無観客開催要請	収容率：100%（大声なし）、50%（大声あり） かつ 上限5000人、時短（21時）

# 推定感染日別陽性者数と人流（7月6日時点）

◆緊急事態宣言解除後、人流は3月中旬と同程度の水準まで増加。人流が拡大すると、新規陽性者数が遅れて増加する傾向があることから、今後、感染が拡大していく可能性が高い。

（3月1日以降7月6日までの判明日分）（N = 47,874名（調査中、無症状9,068名を除く））

■ 推定感染日別陽性者数      ■ 推定感染日別陽性者数(発症日不明)      — 滞在人口指数（なんば駅 日別）

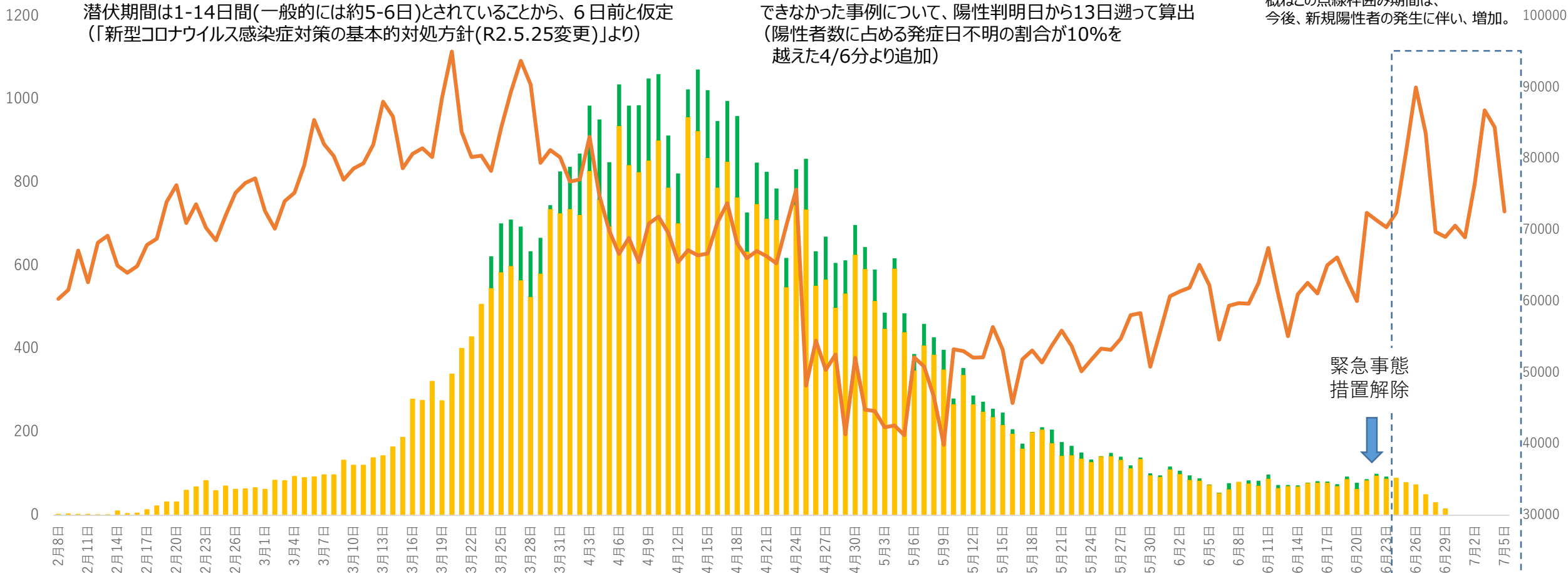
※推定感染日：発症日から6日前と仮定

潜伏期間は1-14日間（一般的には約5-6日）とされていることから、6日前と仮定（「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(R2.5.25変更)」より）

※新規陽性者増加に伴い、有症状で発症日が確認

できなかった事例について、陽性判明日から13日遡って算出（陽性者数に占める発症日不明の割合が10%を越えた4/6分より追加）

感染から発症まで6日、発症から陽性判明まで7日と仮定すると、概ねこの点線枠囲み期間は、今後、新規陽性者の発生に伴い、増加。



人流は、駅中心半径500mエリアの各時間ごと滞在人口をカウント【出典：株式会社Agoop】

# 「大阪モデル」モニタリング指標の状況

指標すべての数値が増加傾向。

区分	モニタリング指標		警戒の目安	非常事態の 目安	非常事態解 除の目安	警戒解除の 目安	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	現在の状況
感染状況	分科会 指標	①直近1週間の人口10万人あたり新 規陽性者数	15人以上 (約189人/ 日)	25人以上 (約315人/ 日)	—	—	7.50	7.53	8.21	8.12	8.54	8.94	9.43	7/1以降、増加
医療提供 体制	分科会 指標	②病床使用率 重症・軽症中等症ともに確保病床数を 分母として算出	20%以上	50%以上	7日間連続 50%未満	7日間連続 20%未満	15.3%	14.6%	15.0%	16.5%	17.7%	15.3%	16.4%	7/2以降、増加傾向
	独自指標	③重症病床使用率 一般医療と両立可能な250床を分母と して算出  ( ※ )	20%以上	60%以上	7日間連続 60%未満	7日間連続 20%未満	22.8% (15.4%)	22.4% (14.4%)	22.8% (14.6%)	24.4% (15.6%)	24.0% (15.4%)	25.2% (16.2%)	23.6% (15.1%)	7/2以降、増加傾向

【参考指標】

医療提供 体制等	①軽症中等症病床使用率	—	—	—	—	15.3%	14.6%	15.1%	16.6%	18.0%	15.2%	16.6%	7/2以降、増加傾向
	②宿泊療養施設部屋数使用率	—	—	—	—	5.4%	5.6%	5.7%	5.6%	6.0%	5.9%	6.1%	7/2以降、増加傾向

・大阪モデルの重症病床使用率は、病床確保計画（6/9改定）に定めた「一般医療と両立可能な確保病床数250床」を分母として算出。

・重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を除く。

※括弧内は、確保病床数を分母として算出。

3/1 緊急事態措置解除  
4/25 緊急事態措置適用  
6/21 緊急事態措置解除、まん延防止等重点措置適用

# 新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

入院率は改善傾向にあるものの、医療提供体制等の負荷を示す指標は7月に入り、数値が増加。  
感染の状況を示す指標も同じく増加。

指標		ステージⅣ 目安	ステージⅢ 目安	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/7時点の ステージⅣの目安に 対する状況	7/7時点の ステージⅢの目安に 対する状況	
医療提供体制等の負荷	医療のひっ迫具合	①確保病床占有率	50%以上	20%以上	15.3% (423/2,756)	14.6% (415/2,847)	15.0% (427/2,847)	16.5% (469/2,847)	17.7% (503/2,847)	15.3% (437/2,847)	16.4% (468/2,847)	○	○
		②入院率	25%以下	40%以下	35.3% (423/1,199)	32.8% (415/1,266)	34.6% (427/1,234)	38.2% (469/1,229)	39.9% (503/1,260)	35.0% (437/1,247)	34.6% (468/1,352)	○	●
		③重症病床確保病床占有率	50%以上	20%以上	16.9% (144/851)	16.4% (143/871)	16.5% (144/871)	17.0% (148/871)	16.9% (147/871)	17.2% (150/871)	16.8% (146/871)	○	○
		④人口10万人あたり療養者数	30人以上	20人以上	13.60	14.36	14.00	13.94	14.29	14.15	15.34	○	○
感染の状況	⑤陽性率 1週間平均		10%以上	5%以上	0.8%	0.9%	1.1%	1.1%	1.3%	1.4%	1.5%	○	○
	⑥直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数		25人以上	15人以上	7.50	7.53	8.21	8.12	8.54	8.94	9.43	○	○
	⑦感染経路不明割合 1週間平均		50%以上	50%以上	58.1%	60.4%	62.0%	64.2%	64.8%	65.9%	67.6%	●	●

・入院率は、人口10万人あたり療養者数が10人以上の場合に適用する。ただし、新規陽性者が発生届が届け出られた翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要な者が同日までに入院している場合には適用しない。  
・重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を除く。

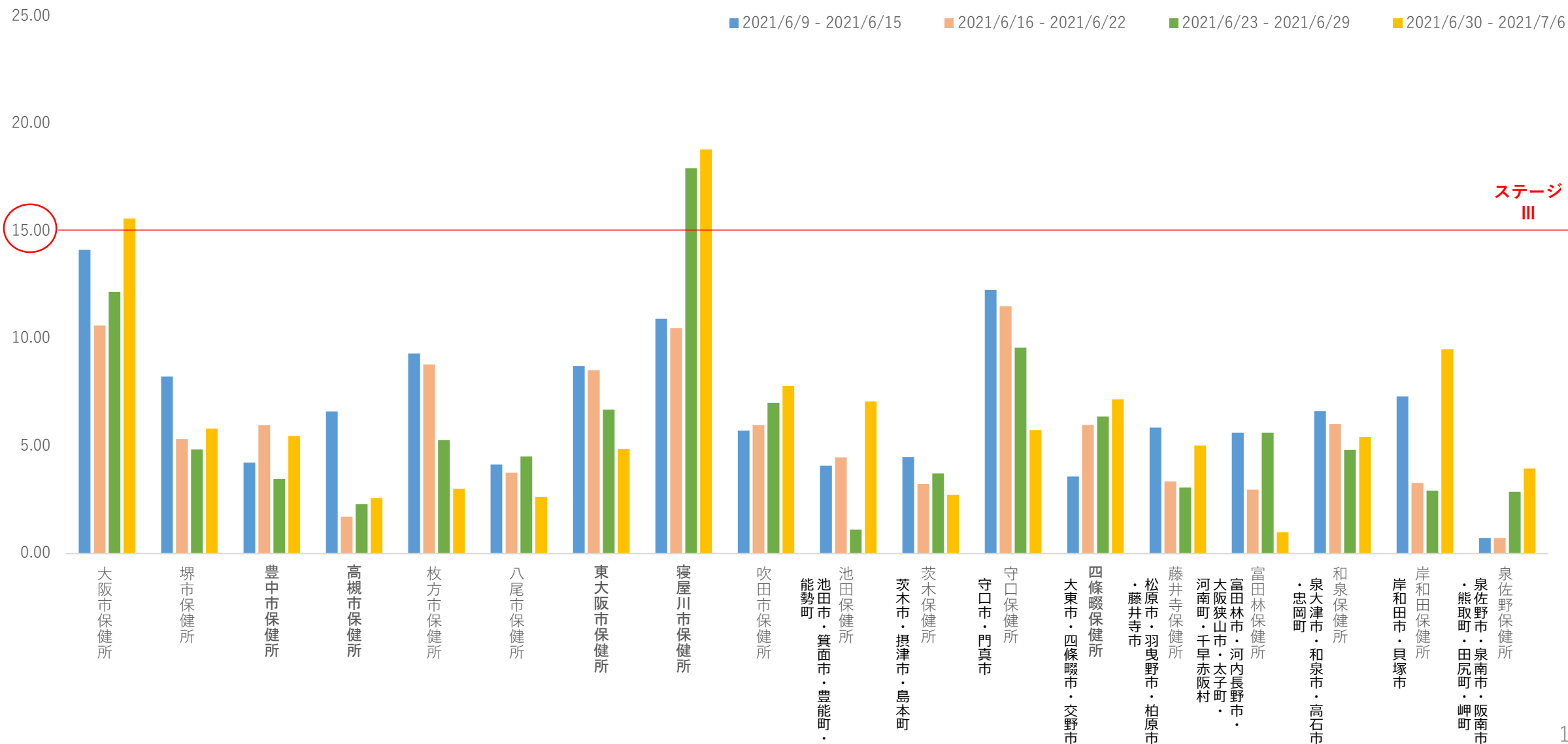
3/1 緊急事態措置解除  
4/25 緊急事態措置適用  
6/21 緊急事態措置解除、まん延防止等重点措置適用

●：基準外 ○：基準内

# 保健所管内別陽性者比較（人口10万人あたり 7月6日時点）

※居住地による  
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

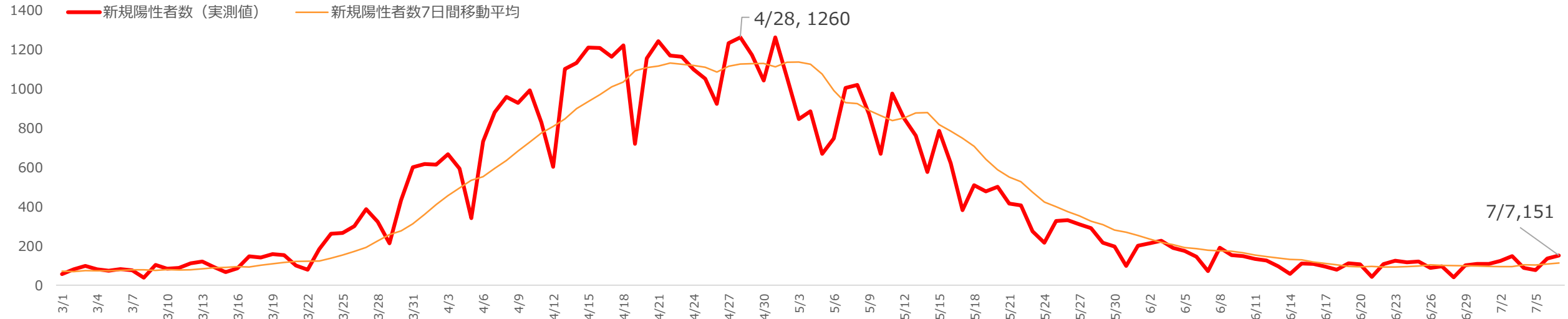
保健所管内別では、大阪市保健所、寝屋川市保健所等、一部保健所管内で新規陽性者数が増加。



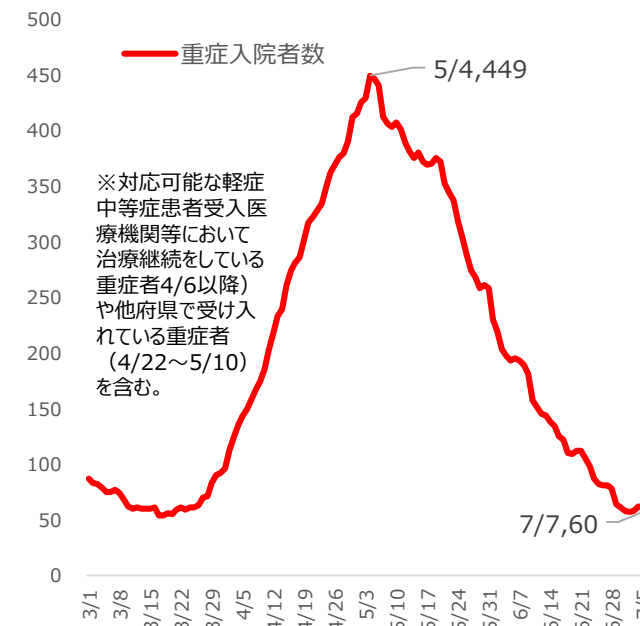
## 2 入院・療養状況



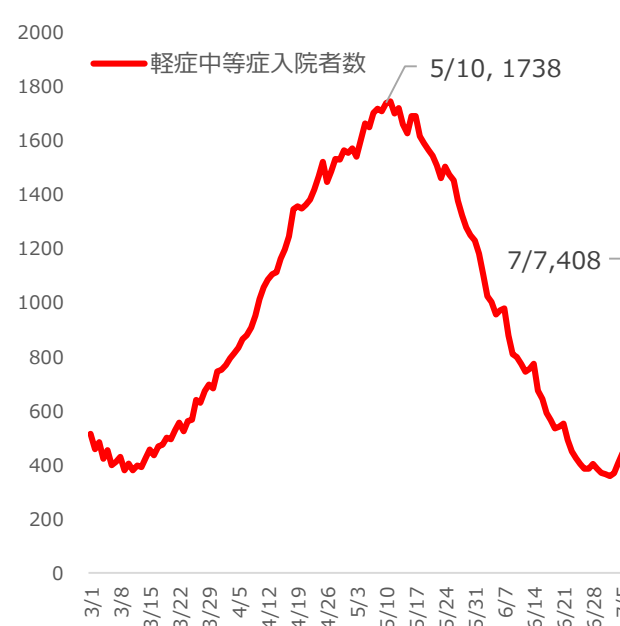
# 新規陽性者数と入院・療養者数（7月7日時点）



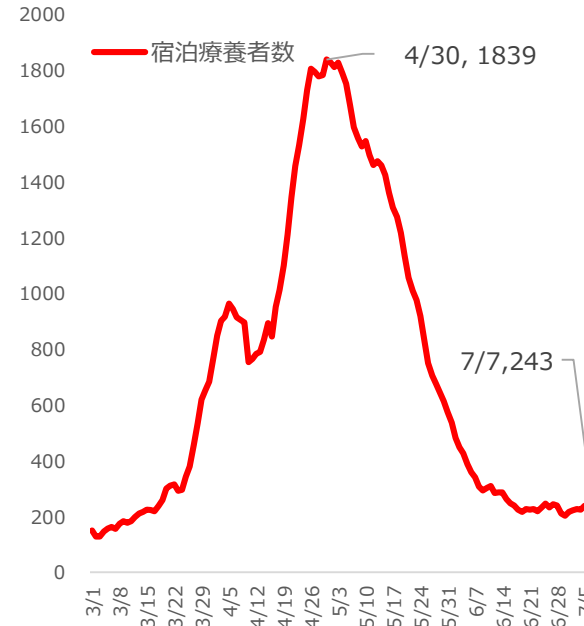
入院患者（重症）



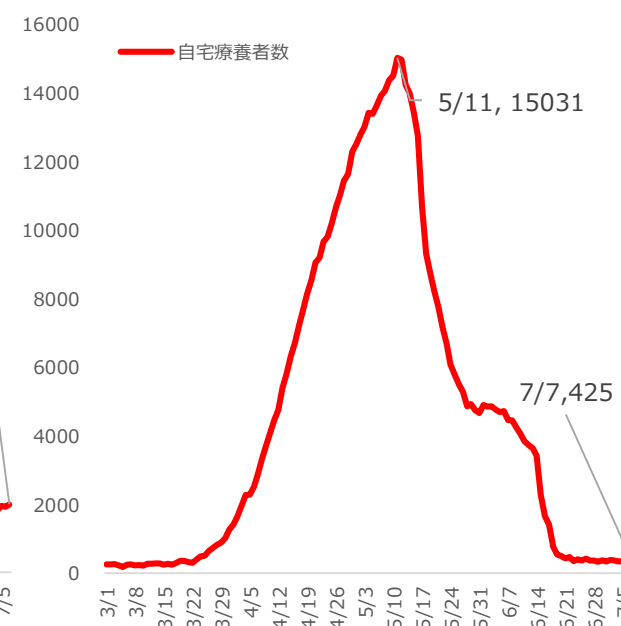
入院患者（軽症中等症）



宿泊療養者



自宅療養者



# 入院・療養状況（7月7日時点）

		重症病床	軽症中等症病床	宿泊療養施設
確保計画	フェーズ1	90床	1,000床	800室
	フェーズ2	160床	1,700床	1,600室
	フェーズ3	250床	2,000床	2,400室
	フェーズ4	350床	2,350床	4,000室
	災害級非常事態（目標）	500床	3,000床	—
確保数等		確保数390床	確保数2,457床	3,986室
入院・療養者数 （別途、自宅療養 425人）		59人※ ※上記の他、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において、治療継続をしている者 1人 <b>（計 重症者数 60人）</b>	409人※ ※左記1人を含む	243人
使用率		15.1%※1 （入院者数59/確保数等390）  大阪モデルに基づく使用率は、23.6% （入院者数59/確保病床数250）	16.6% （409/2,457）	6.1% （243/3,986）
運用率		<b>20.6%※</b> <b>（入院者数59/運用数287）</b> うち、大阪コロナ重症センター（10/22） （参考）20.9% 運用病床に占める重症者数割合 （重症者数60/運用数287）	<b>21.7%</b> <b>（409/1,887）</b>	<b>12.9%</b> <b>（243/1,878）</b>

# 新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況

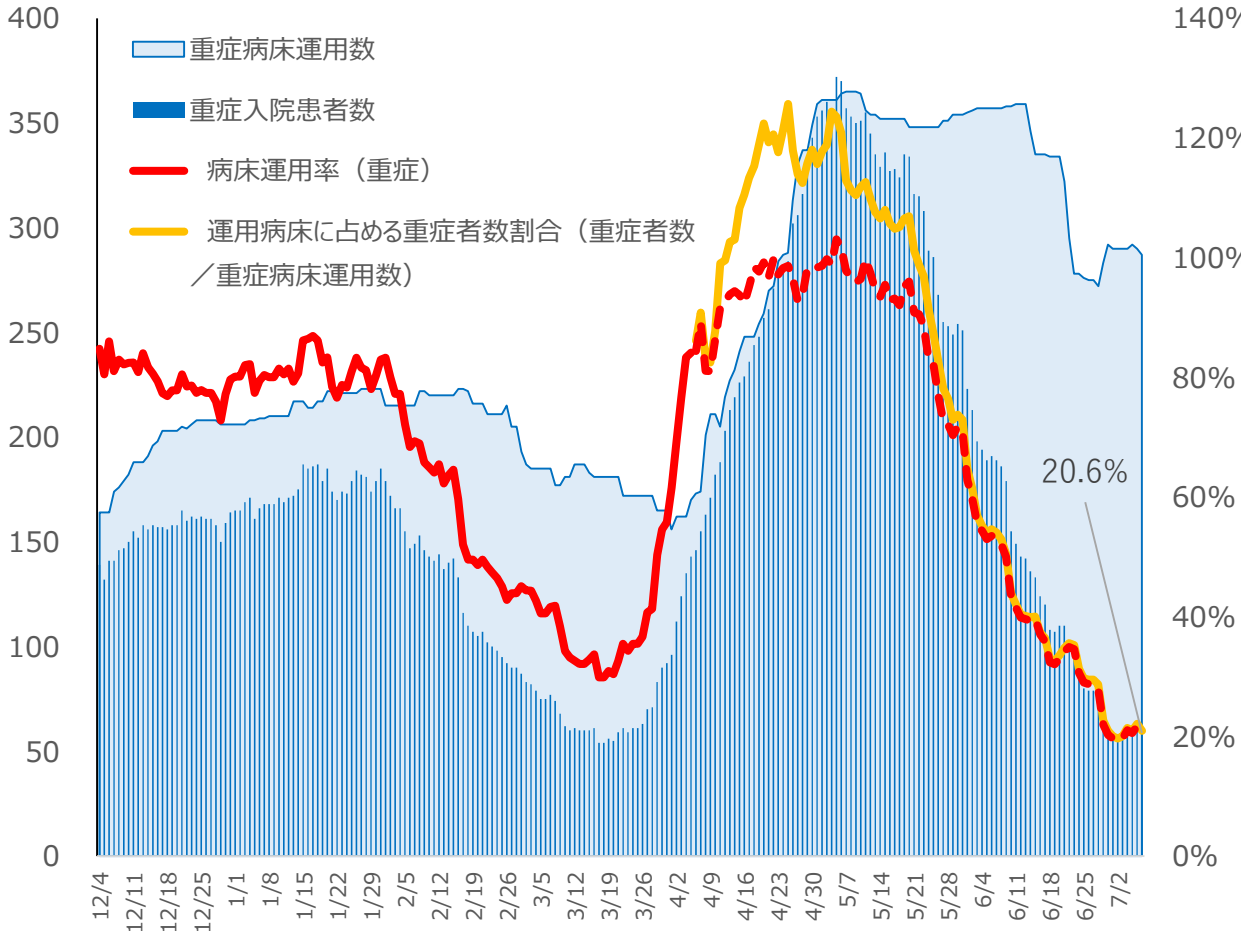
## ● 重症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

7月7日現在 **病床運用率20.6%**

運用病床数 **287床** 入院患者数 **59人**※

※ 上記の他、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において、治療継続をしている重症者数1人(計 重症者数60人)

床・人 重症病床(運用数・運用率)・重症入院患者数



## ● 軽症中等症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

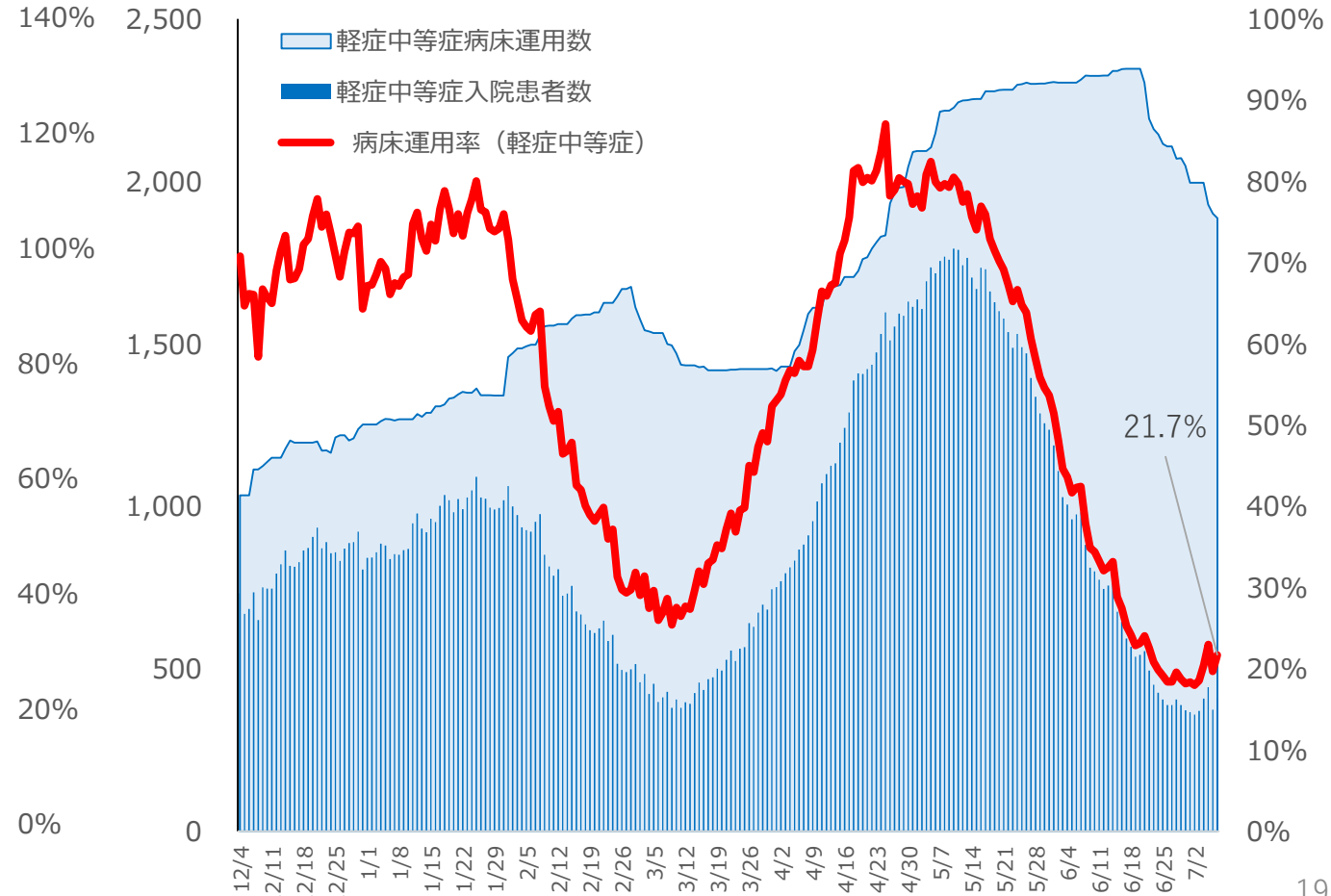
7月7日現在 **病床運用率21.7%**

運用病床数 **1,887床** 入院患者数 **409人**※

(※左記1人を含む)

・**小児・精神患者用病床等約80床を除いた運用率 約23%**

床・人 軽症中等症病床(運用数・運用率)・軽症中等症入院患者数



# 入院・療養状況（7月7日時点）

入院率は、7月7日時点で34.6%であり、ステージⅢを下回る目安（40%以下）に近づきつつある。

